

専門家登録情報 No. 36

氏名	前川 立行
所在地	東京都
専門分野	技術・IT・特許
所有する資格	技術士（原子力・放射線部門） 博士（工学）
経歴	<p>1984年4月 大阪大学大学院工学研究科原子力工学専攻 博士前期課程修了</p> <p>1984年4月 日本原子力事業（株）入社 エレクトロニクス部勤務、放射線計測システム（ハードウェア、ソフトウェア）の製品開発に従事</p> <p>1989年10月 （株）東芝による全面吸収合併、原子力技術研究所エレクトロニクス部</p> <p>1992年7月 主務昇格、製品対応事業の工場移管を開始、研究業務に転換開始、光技術を活用した新たな放射線計測技術研究を立ち上げ</p> <p>2001年3月 論文審査委より学位取得（東京大学大学院システム量子工学専攻）</p> <p>2005年4月 研究所計測技術開発部長、放射線計測技術の企画立案と実務主導、非破壊検査・超電波技術等の技術マネジメント等に従事</p> <p>2010年4月 プラント設計部門に異動 計装制御設計部長、設計活動を統括</p> <p>2011年3月 原子力事故時には、計装制御統括責任者として緊急対応・収束支援</p> <p>2013年4月 設計部門の副所長・所長を歴任、プラント設計全部門の統括・管理、放射線関係の技術支援等に従事。経営変革上級責任者も兼務し事業部変革推進・統括と管理職級人財の教育・育成にも従事。</p> <p>2015年5月 放射線計測・防護の専業である東芝電力放射線テクノサービス（株）CTO/常務取締役就任。技術戦略策定・品質向上・人財育成等に加え、研究開発主導・設計の指導・実務支援、設計レビューに従事</p> <p>2018年7月 顧問就任（～2020）、技術統括責任者継続</p> <p>2022年3月 技術統括責任者の任を終え、同社を退職</p> <p>2022年5月 技術事務所 TM RAMS Consulting 開所、 現在、複数社からの技術顧問契約に基づき、開発設計・研</p>

	<p>究開発の支援業務に従事。あわせて講演、執筆活動も行う。</p>
<p>これまでの実績</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 製品開発技術者として、放射線計測用回路モジュールやそれらを利用した各種応用システム製品を開発、顧客引き渡しまでを担当。 2) 研究者として、光ファイバ・光技術を用いた新しい放射線計測技術を開発、次世代の原子炉計装技術開発等を推進 3) システムエンジニアとして、福島原子力事故の収束支援、SARRY や ALPS 等汚染水処理設備計装制御設計統括。事故廃棄物や除染等各自治体と連携した測定・評価・復旧対応を推進 4) 中小規模の関係子会社に転籍、CTO として技術マネジメント（戦略策定・技術指導・品質・人財育成）に加え、福島廃炉・自治体対応の放射線防護・管理・計測のサービス・技術・製品開発・事業展開を促進 5) 技術コンサルタントとして、研究・開発・設計の指導・支援を推進 現在、ベンチャー/中堅/一部上場企業等、開発規模を問わず、以下のような種類の技術コンサルティング業務を展開および講演、執筆活動を展開 <ul style="list-style-type: none"> ・電子回路に係る研究開発の指導・支援 ・センサ、計測回路・システムに係る開発・設計 ・計測システムにより取得したデータを解析、評価 ・各種センサ・IoT システムの開発・設計、データ評価